

令和 8 年度 道徳教育 全体計画

学校番号	15	長野西 高等学校	全 課程	普通 国際教養 科
------	----	----------	------	-----------

学校教育目標		道徳教育の重点目標	
1	複雑な世界の理解に備え、将来の学習のための基礎を作る	1.	自己を高める志を持ち、自己の在り方や生き方を真摯に考察し、主体的に行動できる生徒を育成する。
2	グローバル化する経済や社会において活用できるスキルを身につける	2.	コミュニケーション能力を高め、想像力を働かせて他者を思いやり、よりよい人間関係を形成することができる生徒を育成する。
3	個人がそれぞれの知的・社会的な可能性を活かせる、バランスの取れた情緒と身体を育む	3.	自他の生命や人格を尊重し、社会に積極的に貢献しようとする生徒を育成する。
4	個人や社会が平和的に共存できるよう、社会のあらゆるレベルでの人権・民主主義・異文化理解と尊重・平和と人間関係に触れる	4.	すべての生徒が安心して学校生活を営むことができる環境をつくり、特にいじめなど他者を傷つけることは絶対に許さないという道徳心を育てる。
重点目標			
1	「総合的な探究の時間」やICTを活用した日々の授業を通して、生徒の主体的な学び姿勢を醸成し、自己実現を可能とする教育環境を整える。		
2	合唱コンクール等の学校行事・梶の葉祭や体育祭等の生徒会活動・学芸及び運動の班活動等を通して、対話による自己実現及び自律的な行動を促す教育活動を充実する。		
3	体験型ワークショップを取り入れた人権学習や平和学習を通して、いじめや暴力のない、また、自身や他人の人権を尊重できる、安心・安全な学校環境を整える。		
4	SNS等の活用による、広報活動の充実、通信等の発行等により、家庭・地域・学校の連携を深め、本校に求められる教育を研究・実践する。		

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等	各教科	
1年	学校内及び学校外を問わず、全ての活動を通して精神的に自律し、自律した行動が出来る人間性を養う。諸活動において自ら活動を深く見つけ、よりよい人間性及び人格の陶冶を目指す。	人生の時間軸を中心に据え、広く社会の成り立ちや職業に対する深い理解を養う。 ○キャリアガイダンス ○進路探究学習 ○進路研修 ○文理選択	他者との協力的な活動を通し、本当の自分とは何か、またよりよい人間関係を構築するにはどうすれば良いのかを他者理解だけでなく、深く自分を見つめる形で身につける。 ○SNS利用の在り方	校内外の前向きで自主的な行動を通し、目標に向かって行動できる精神や力を養成する。 ○生徒会委員会などの諸活動 ○文化祭等の創作活動 ○部活動での自主的な活動	国語	言葉による理解力や表現力を育成し、論理的思考力や想像力を伸ばすことにより、心情や感性を豊かにして、人としての望ましい生き方を考える。
	中堅学年として、下級生の規範たる自覚を持たせ、主体的に考え行動する態度を養う。クラス替えを踏まえて新しい人間関係を築き、他者と協同しようとする態度と行動力を身につける。	将来を展望し、自ら進路を切り拓くために、より具体的な進路目標を立て、実現に向けて前向きに努力する態度を養う。 ○進路探究 ○探究学習 ○各種職業体験活動 ○進路別科目選択	新しい人間関係の中で、他者の存在を尊重し、広い視点で考え、適切な活動を行う事ができる能力を養う。 ○平和学習（修学旅行事前学習） ○人権学習 ○主権者教育	学年の後半から組織の中心となることを自覚させ、目標の実現に向けて他者とう協力して活動するの考えを養わせる。 ○文化祭 ○生徒会の運営 ○部活動の運営	地理歴史	歴史や地理に関わる諸概念を身につけ、社会事象を多面的に理解し、社会の課題を解決しようとする主体的な態度を養う。
2年	最高学年としての自覚を持たせ、よりよき社会人を目指して、自己啓発に努め、自己の課題に積極的に取り組む力を養う。	よりよい社会を構成する一人としての自覚を持ち、社会的・職業的自立に必要な資質・能力を身に付ける。 ○進路探究 ○探究学習	社会の構成者としての自覚を持ち、集団行動や社会におけるルール、マナーを尊重して行動する態度を養う。 ○主権者教育 ○人権学習	コミュニケーション能力を高めながら、様々な活動において他者と協同して適切な方向性を持って物事に取組む行動力を育成する。 ○生徒会の運営 ○文化祭の運営 ○ボランティア活動	公民	よりよい社会の実現を目指し、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養い、民主的で平和を守る公民としての資質の育成を図る。
	生活に必要な知識と技術を習得させ、家族・家庭の意義を理解し、主体的に生活を創造する能力を育てる。	情報に関する科学的な見方や考え方を養うと共に、情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度を身につける。	自ら課題を見つけ、教科の枠組みを超え横断的に探究することによって、より深く主体的に考える態度や他者に伝える力を養う。	保健体育	保健・体育の学習過程を通して、互いを認め合い、自他を大切にする態度を養う。	数学
3年	家庭・地域との連携	・生徒会活動やボランティア活動を通して、地域社会との連携を深めながら、生徒が主体的に活動し、社会に貢献しようとする態度を育成する。 ・家庭、地域や関係機関との連絡を密にし、生徒が自己を尊重すると共に他者を尊重する心を育て、社会的自立に向けての成長を支援する。			理科	自然を探究する活動を通して、科学的自然観を育成し、自然と人間との関わりについて認識を深め、生命や環境を大切にすることを育成する。
	芸術	芸術の学びを通して、多様な見方考え方・表現の仕方を理解し、自らと他者を大切にすることと心をつなぐ。	外国語	外国語の学習を通して、日本およびさまざまな国の言語や文化に対する理解を深めるとともに、外国語を用いて主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	家庭	生活に必要な知識と技術を習得させ、家族・家庭の意義を理解し、主体的に生活を創造する能力を育てる。
	情報	情報に関する科学的な見方や考え方を養うと共に、情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度を身につける。	総合的な探究の時間	自ら課題を見つけ、教科の枠組みを超え横断的に探究することによって、より深く主体的に考える態度や他者に伝える力を養う。		

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会活動やボランティア活動を通して、地域社会との連携を深めながら、生徒が主体的に活動し、社会に貢献しようとする態度を育成する。 ・家庭、地域や関係機関との連絡を密にし、生徒が自己を尊重すると共に他者を尊重する心を育て、社会的自立に向けての成長を支援する。
-----------	--